

ランピースキン病の国内発生（続報②）

国内の発生状況（3/19時点）

- 22事例の発生
（福岡県19事例、熊本県3事例）
- 令和6年12月26日を最後に発生なし
- 自主淘汰等により現在の発症牛は0頭

本病を疑う症状

- 発熱、鼻汁
- 皮膚の結節等
- 泌乳量の低下
- リンパ節の腫大



米国向け牛肉輸出制限の撤廃について（3/19以降）

ランピースキン病ワクチン接種に係る米国向け牛肉輸出制限が撤廃され、米国向け輸出牛肉取扱施設への搬入制限や接種証明書の提出等の対応は不要となりました。

吸血昆虫から牛を守りましょう！

吸血昆虫による被害

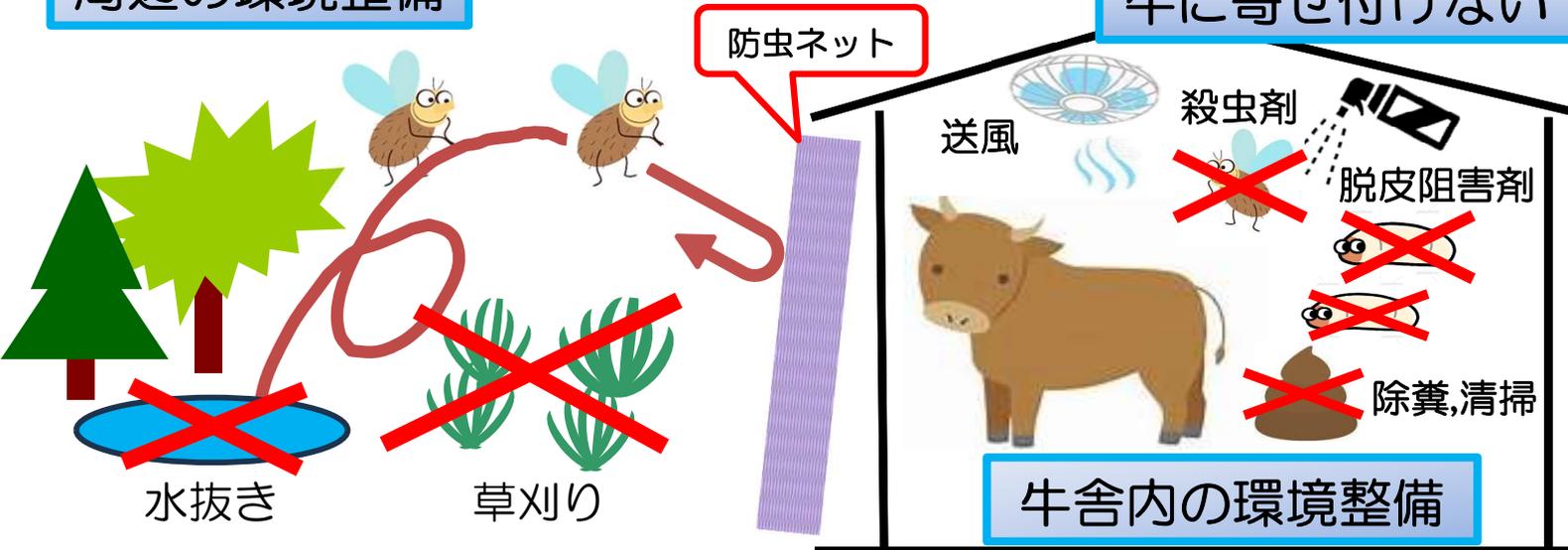
- ストレスによる生産性低下
- 伝染病を媒介（ランピースキン病、アカバネ病等）

周辺の環境整備

牛舎への侵入防止

薬剤による防除

牛に寄せ付けない



本病を疑う場合は、かかりつけ獣医または家畜保健衛生所に通報ください！

【姫路家畜保健衛生所】TEL:079-240-7085

【朝来家畜保健衛生所】TEL:079-673-2331

【淡路家畜保健衛生所】TEL:0799-45-2411

緊急時：090-5967-0036・0037

緊急時：090-5967-0038・0039

緊急時：090-5967-0040・0041

最新情報は



兵庫県の家保
ホームページ



農林水産省

ホームページ

